

様式第1号（第6条関係）

熊谷市民公益活動促進事業はじめの一步助成金交付申請書

年 月 日

熊谷市長 小林 哲也 宛

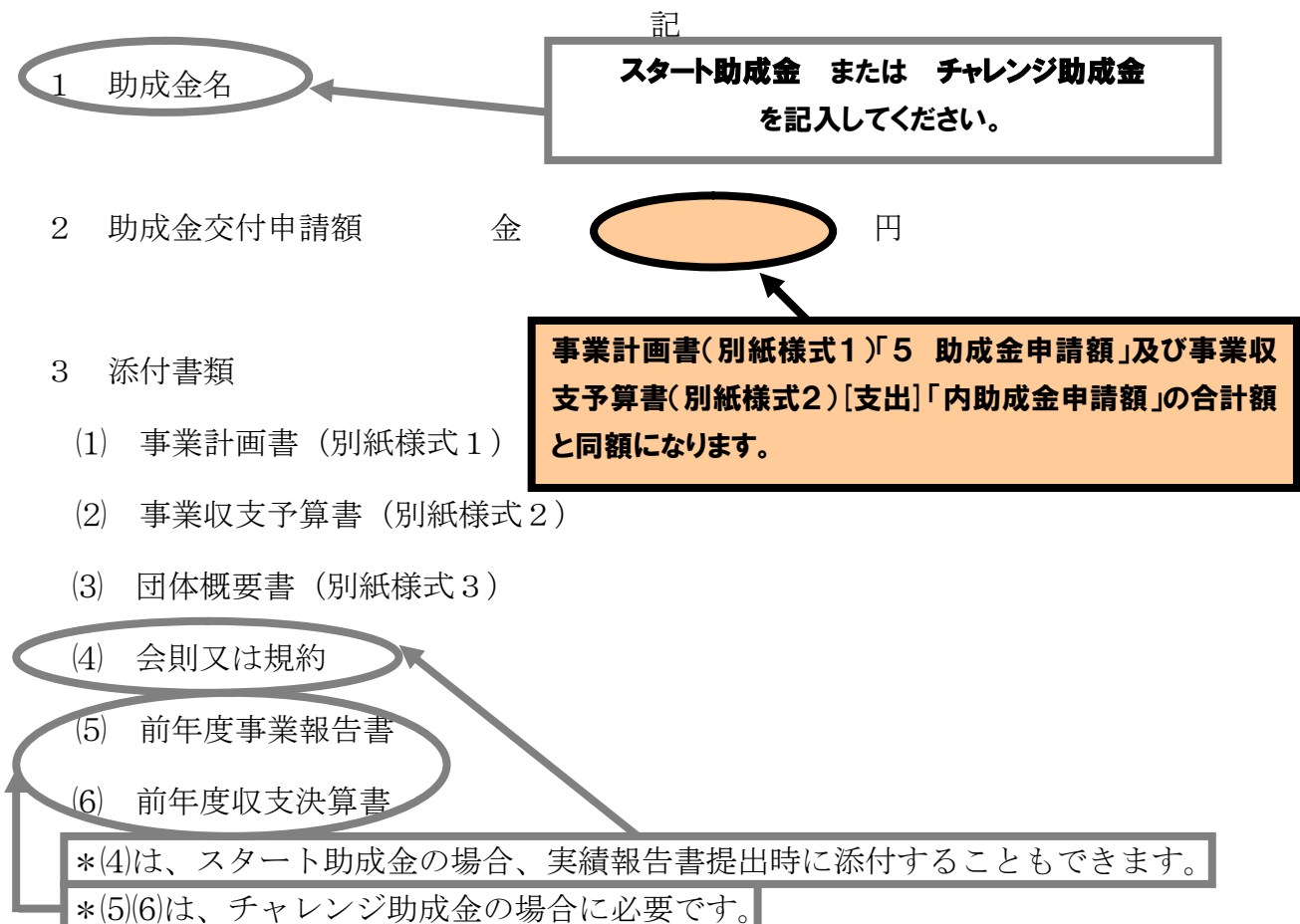
住所又は所在地

団 体 名

代 表 者 名



熊谷市民公益活動促進事業はじめの一步助成金の交付を受けたいので、熊谷市民公益活動促進事業はじめの一步助成金交付要綱第6条の規定により関係書類を添えて申請します。



(別紙様式1)

事業収支予算書(別紙様式2)[収入]合計額及び[支出]「予算額」の合計額と同額になります。

事業計画書 (令和4年度)

1 助成金 選択	どちらかに○を付けてください。重複申し込みは、無効になります。 「スタート助成金」 「チャレンジ助成金」		
ふりがな			
2 団体名	チャレンジ助成金を、複数の団体で応募する場合は、代表団体名または合同の団体名を記入してください。		
交付申請書(様式第1号)「2 助成金交付申請額」及び 事業収支予算書(別紙様式2)[支出]「内助成金申請額」の 合計額と同額になります。		代表者と同一の場合は不要)	
4 住所	〒	住所	〒
	TEL()		TEL()
5 助成金申請額			円
6 助成事業に要する経費		千円未満は切り捨ててください。	円
7 事業名称	申請した事業にかかる経費の総額を記入してください。		
8 事業の目的 及び 成果目標	目的 事業名称を簡潔に記入してください。		
	成果目標 事業の成果目標をできるだけ数値を用いて具体的に記入してください。		

<p>9-1 事業内容</p>	<p>(チャレンジ助成金の場合は、これまで実施してきた活動の内容と自己評価を記入してください。)</p> <p>◆スタート助成金の場合は、団体の活動内容及び令和4年度活動計画を記入してください。 ◆チャレンジ助成金の場合は、これまで実施してきた活動の内容と自己評価を記入してください。</p>
<p>9-2 新しい事業又は拡大する事業の内容 (チャレンジ助成金のみ)</p>	<p>(申請事業の、これまで実施してきた事業とは異なる新しい点、又は拡大する点について詳しく記入してください。)</p> <p>◆申請事業の、これまで実施してきた事業とは異なる新しい点、又は拡大する点について詳しく記入してください(チャレンジ助成金のみ)。</p>

10 事業計画	6月
	7月
	8月
	9月
	10月
	11月
	12月
	1月
	2月
	3月
	事業終了予定日 年 月 日

◆スタート助成金の場合は、設立までの計画及び活動計画を記入してください。

◆チャレンジ助成金の場合は、事業の終了までの計画を記入してください。

◆事業の終了予定日を記入してください。

申請団体名簿(主たる構成員) 団体会員数 名

	氏名	他の市民公益活動団体に参加している場合は、 主たる活動団体を記入	住 所(在住・在勤・在学)
1			
2			
3			
4			
5			

- * 申請団体の主たる構成員が5名以上の場合は、代表を含め5名だけを記載してください。
- * この名簿は申請条件の5名以上及び市内在住・在勤・在学を確認するためのもので、他の目的には、使用しません。

※申請書提出時に事業収支予算書に計上していない経費は、原則として助成対象になりません。

(別紙様式2)

団体名

◆「内容・内訳」には、項目の具体的な内容や積算根拠をご記入ください。

事業収支予算書(令和4年度)

[収入]

(単位:円)

項目	金額	内容・内訳
はじめの一步 助成金申請額		
講座受講料 グッズ販売 広告収入	事業収入 事業による収入を見込む場合は、記入してください。	1講座〇〇円×全〇回×受講者〇名=〇〇円 @〇〇円×〇〇個=〇〇円 @〇〇円×〇〇件=〇〇円
寄附 会費収入	自己資金	
〇〇財団助成金	民間の助成金等を申請している場合に記入してください。	
合計		

事業計画書(別紙様式1)「6 助成事業に要する経費」と同額になります。

[支出]

項目	予算額	内助成金申請額	内容・内訳
会場使用料			△△センター:@〇〇円×〇回=〇〇円
研修会費			
消耗品費			インク代:〇〇円、用紙代:〇〇円
通信費			チラシ郵送代:@〇〇円×〇通=〇〇円
印刷費			パンフレット印刷代:〇〇円
謝礼金			講師謝金:〇〇円×〇人×〇回=〇〇円 会員謝金:〇〇円×〇人×〇回=〇〇円
物品購入費			
合計			

「助成対象経費」
⇒手引きP5

内容・内訳をすべて記入してください。書ききれない場合は、別表を作成し添付してください。

・交付申請書(様式第1号)「2 助成金交付申請額」及び事業計画書(別紙様式1)「5 助成金申請額」と同額になります。

(別紙様式3)

団体概要書(令和4年度)

ふりがな 団体の名称	
団体の所在地 または連絡先	(団体所在地・連絡先)
代表者氏名	
電 話	
メールアドレス	
設立の経緯と目的	設 立 年 月 日 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◆ どのような課題を解決することを目的として活動している団体なのかを明確にしてください。</p> <p>◆ 団体の規約、会則等で定められている場合には、その内容を記入しても構いません。</p> </div>
活動分野 (該当する項目に○をつけてください。複数でも可。)	1. 保健、医療又は福祉の増進を図る活動 2. 社会教育の推進を図る活動 3. まちづくりの推進を図る活動 4. 観光の振興を図る活動 5. 農村漁村又は中山間地域の振興を図る活動 6. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 7. 環境の保全を図る活動 8. 災害救援活動 9. 地域安全活動 10. 人権の擁護又は平和の推進を図る活動 11. 国際協力の活動 12. 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動 13. 子どもの健全育成を図る活動 16. 経済活動の活性化を図る活動 17. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動 18. 消費者の保護を図る活動 19. 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動 20. 前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動
主な活動場所	
活動実績・今後の活動予定	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◆ 団体の設立目的を達成するために、設立以降行ってきた活動のなかで主な事項をご記入ください。</p> <p>◆ 時系列に箇条書きしても構いません。</p> <p>◆ スタート助成金の場合は、令和4年度の活動計画を記入してください。</p> </div>
会 員 数	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◆ スタート助成金の場合は、実績報告書提出時に添付することもできます。</p> </div>
会 費	

* 会則・規約などを添付してください。